

# アコーディア・ゴルフが夏ゴルフの新定番「Night Golf」を拡大



従来よりも明るいLEDライトを照明に導入



おおむらさきGC（上）は5月8日から、東京相武CCは5月15日から「Night Golf」の営業を開始する



（右から）アコーディア・ゴルフの山崎守グループディレクター、パシフィックゴルフマネージメントの島守和美副本部長、おおむらさきGCの植竹慎二支配人



光るLEDボールはナイターゴルフで活躍

株式会社アコーディア・ゴルフは、同社が運営する「おおむらさきゴルフ倶楽部」（27H、埼玉県）と、「東京相武カントリークラブ」（18H、東京都）の2コースにおいて、新たに「Night Golf」（ナイトゴルフ）営業を今年5月から開始する。

さらに同社が昨年からはじめた「サポートプロと一緒にプレーを楽しめるサービス」「Night Golf」（ウイズゴルフ）は、サービス開始から好評だといわれ、今年4月から関東と静岡県全域（計49カ所）に拡大した。

それに伴い、4月21日に「Night Golfメディア視察会」及び、「Night Golf体験会」をおおむらさきGC

Cで開催した。メディア視察会の前には説明会が行われ、まず、アコーディア・ゴルフの山崎守グループディレクターと、パシフィックゴルフマネージメントの島守和美副本部長は「Night Golfは20〜40代の若年層がメインターゲットです。日が傾き始めた頃からラウンドが始まることで、厳しい暑さや日焼けを避け、熱中症の回避にもなります。クールカートを全コースに導入済みなので、より快適にラウンドしていただけると思います。また、日が落ちて静まった暗闇



with Golfはアコーディア・ゴルフサポートプロと一緒にプレーしながら、ワンポイントアドバイスが受けられるサービス



アコーディア・ゴルフの吉田潤一本部長（兼PGM取締役）



Night Golfは20~40代の若年層がメインターゲット。アコーディア・ゴルフで7コース、PGMで12コース、計19コースで展開する



本誌記者は西山沙也香プロとプレー。丁寧でわかりやすいアドバイスでゴルフを楽しむことができた



with Golfではプレー前にゴルフの悩みや当日の目標等をプロがヒアリングする



当日参加したアコーディアサポートプロの皆さん

の中に明るく照らされたコースは、日中と異なる幻想的なムードを演出しています。従来よりも明るいLEDライトを照明に導入し、多くのゴルファーから高い評価をいただいています。さらに、アクセス至便なゴルフ場をセレクトしているの、仕事を早めに切り上げてのラウンド等、時間の有効活用が可能です」と話した。

次いで、アコーディア・ゴルフの吉田潤一本部長は「with Golfは、アコーディアサポートプロと一緒にプレーしながら、ワンポイントアドバイスが受けられるサービスです。サポートプロは、主に男女プロゴルフツアー本格参戦を目指す選手ならびにプロテスト合格を目指す選手で、現在151名が登録しています。with Golfのプレーは本格的なレッスンとは違い、ゴルフを楽しむことを目的としており、昨年のサービス開始以降、多くのゴルファーから高い評価をいただいています。今後、全国的に展開していく予定です。余談ですが、with Golfはナイトゴルフには現状は対応

していませんが、いずれ可能にできたらと思っています」と期待を込めて話した。

説明会後は、with Golfサポートプロとの顔合わせ、ゴルフのお悩みヒアリングが実施された。そして9ホールのハーフプレーを体験し、閉会となった。

ナイトゴルフ営業のゴルフ場を拡大する背景は、近年の異常気象の長期化や多様なブレースタイルに対応することが挙げられるという。同社では現在5コースで営業しており、今回新たに追加した2コースを加え、合計7コースでNight Golf営業する。今回加わった2コースでは、公式予約サイトなどで予約受付を開始。提供プランの中には、営業開始を記念した組数限定、期間限定の特別プランも用意しており、既に「Night Golf」を利用しているゴルファーに限らず、「Night Golf」に関心を持っているゴルファーにもおすすめのプランとなっているという。

同社は、今後もゴルファーにもっとゴルフを気軽に楽しんでもらえるようなサービスを開発、提供していく考えだ。